



佐賀県
<http://www.pref.saga.lg.jp/>



みんなの想いかづかれた
笑顔がつながる地域づくり



ΤΗΝ · ΕΤΟΙ Η ΙΧ Χ

きが段階チャレンジ交付金 事例集

佐賀県 さが創生推進課 地域振興担当

〒840-8570 佐賀市城内1丁目1-59

0952-25-7505 FAX0952-25-7423 sagasousei@pref.saga.lg.jp

さが段階チャレンジ 検索

30
—
255

story

佐賀県は、地域の維持や活性化を目指し、

地域の皆さんのが自ら考え実行する取組を

「さが段階チャレンジ交付金」により支援。

255の様々なカタチの挑戦が動きはじめました。

それは、みんなの想いがつまつた地域づくり。

人の想いが集まって、やさしい笑顔が連鎖する、

佐賀ではじまつた、255の物語。

その中から30の物語を紹介します。

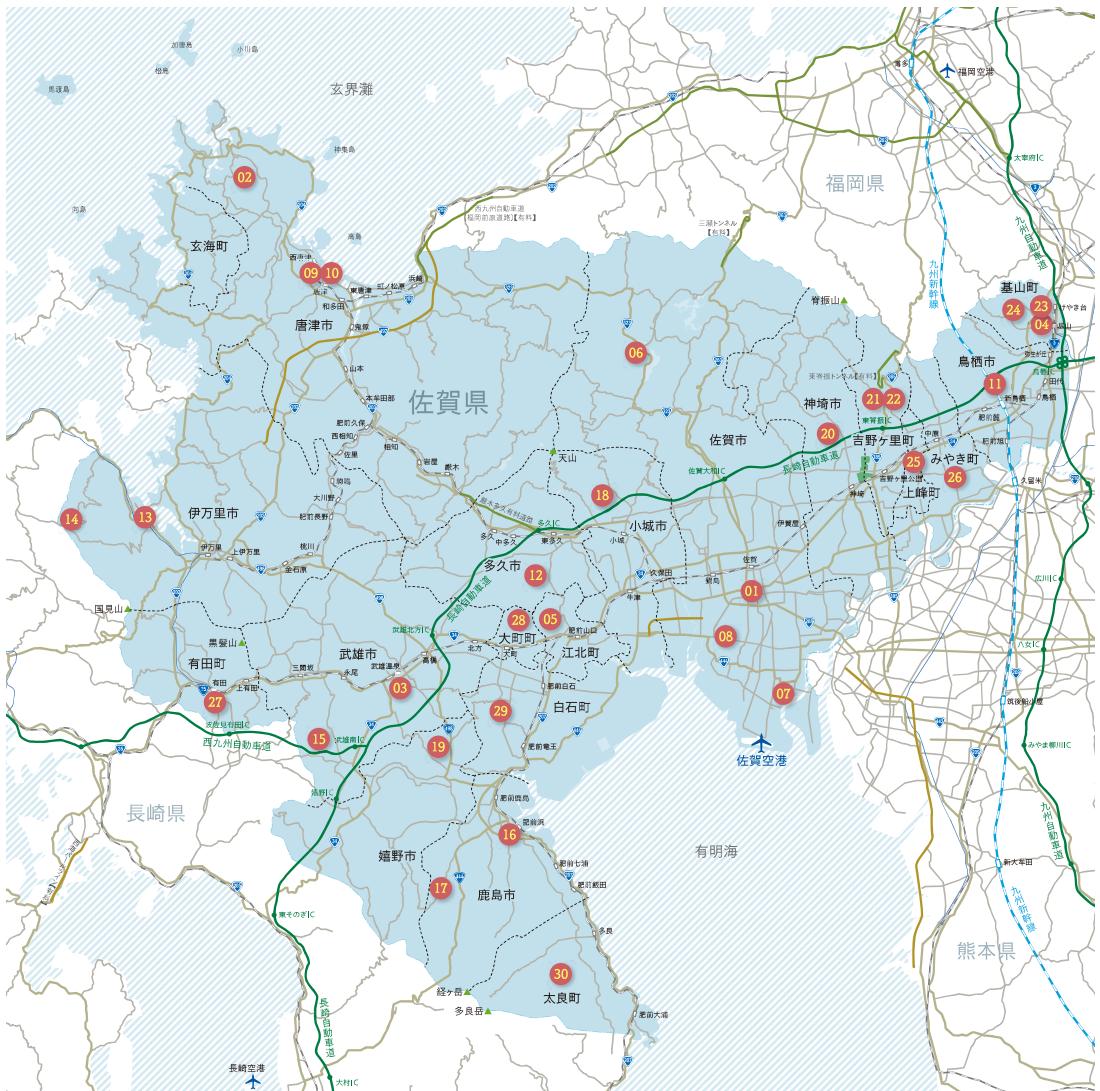
始まりました

サガ・ストリート

contents

- story. 【佐賀市】佐賀城「お堀」でドンコ船遊観体験!
01 懐かしいあの風景が、帰ってきた。 03
- story. 【唐津市】地域活性化シンポジウムと耕作放棄地を利用した都市農村交流事業
02 つながる強さが地域の力。 05
- story. 【武雄市】武雄產品を使った新メニューの開発・PR
03 赤い宝石に希望をこめて。 07
- story. 【基山町】アンテナショップを活用した「ひと・もの・しごと」の発信
04 知恵と想いのよりどころ。 09
- story. 【江北町】街の自然活用～自然や歴史と繋ぐするオーナーの生業づくり～
05 地元の土を使ったオープンづくりに挑戦! 11
- story. 【佐賀市】地域の里山資源の新たな活用を目指した里山デザインセンターの設立
06 木のぬくもりで、地域をあたためる。 13
- story. 【佐賀市】海童神社奉納天香膏寺建立事業
07 浮立となぎ、絆をまもる。 14
- story. 【佐賀市】佐賀市南部地域観光回遊事業
08 こころで伝えたい、このまちの宝もの。 15
- story. 【唐津市】街ひ・発見を通して(まちなか)人財育成・交流人口促進事業
09 いつものまちがキャンパスになる。 16
- story. 【唐津市】畜産・能の里づくり
10 伝えたいのは、地域のこころ。 17
- story. 【鳥栖市】鳥栖カク作成事業
11 読んでは重ねる、このまちの風景。 18
- story. 【多久市】都市・農村交流を活かした地域活性化事業
12 このあたたかさに、「おかえりなさい」。 19
- story. 【伊万里市】三重オガ蘭のループを歩きながら「活かす・育む・楽しむ」再生をめざして～
13 みんなで描く、このまちの設計図。 20
- story. 【伊万里市】古代米の里づくりと多面的交流のコラボーション事業
14 地域で育てる、「ワクワク」の源。 21
- story. 【武雄市】からこの家を生かしたコミュニケーション活性化事業
15 地域を見守りつづける「かんころ」の想い。 22
- story. 【鹿島市】鹿島と発酵文化を活かした特産品つくりと移住者の受入事業
16 酒蔵のまらの新しいかがやき。 23

- story. 【唐津市】サフラン栽培による中山間地区活性
17 ヒントはおばあちゃんのサフランティー。 24
- story. 【小城市】特産品の「ようかん」「ぶどう」を生かしたブランド化事業
18 地域にあるものに、輝きをひとさじ。 25
- story. 【唐津市】イベント立ち上げ・ブランド商品作りによる地域活性化
19 地域の元気は、多くの交流と感謝の連鎖から。 26
- story. 【唐津市】「水車糞」「水車挽きそば粉」を生かした觀光集客事業
20 ふるさとの景色を味わうおもてなし。 27
- story. 【吉野ヶ里町】フルーツ整備事業
21 地域の「そのまんま」に向かう時間。 28
- story. 【吉野ヶ里町】竹葉酒を通じ、里山の環境整備と異世代交流活性化事業
22 やっかいなものが、音楽になった。 29
- story. 【基山町】オリジナル発酵食品による地域活性化事業
23 隠れたチカラを魅力に変えて。 30
- story. 【基山町】六次産業化による耕作放棄地対策
24 注目をあびる、大型鳥「エミュー」。 31
- story. 【上峰町】農業体験から地場の人と繋り、食育の意識を知る上峰・子育成事業
25 育てて、つくって、みんなで味わう畑のエネルギー。 32
- story. 【みやき町】「みやき昔ばなし」製作普及事業
26 本が伝える、つなげる、このまらの歴史。 33
- story. 【田川町】「まちなみプライム」を利用したおまちおこし事業・店舗の新たなコミュニケーション機能と活性化～
27 本棚が導く、ひとまちのあたらしい出会い方。 34
- story. 【大村町】大村二千年運河公園「歴史地化整備事業
28 花ひらいた「地域の夢」。 35
- story. 【白石町】縁ノ池イベントによる地域交流促進事業
29 もどっておいで、ちいさな灯り。 36
- story. 【太良町】都市運動型まちづくりインセンティブ(太良町モデル)
30 地域に集うヨソのカモノ。 37
- さが段階チャレンジ交付金 支援事業一覧 39
- さが段階チャレンジ交付金の願い 43



story.

01

懐かしいあの風景が、帰ってきた。

佐賀市 佐賀城「お堀」でドンコ船遊覧体験! [佐賀城公園お堀のハス再生実行委員会]



夕暮れのお堀クルーズ。穏やかな空気に、箇笛の音色が響く。

地域の力で取り戻した蓮が一面に咲く景色を活かし、佐賀城のお堀を遊覧する「ドンコ船」の乗船体験が実施された。来年度以降の本格的な観光事業化に向け、地域の力が少しずつ集結している。



Spot:
佐賀市城内エリア



左上／可憐な蓮の花。 中上／力強く根を張る蓮。人々の力で取り戻した、地域の宝。 右上／船頭さんの漕ぐリズムにあわせ、水面が心地よくゆれる。 左下／夕暮れの中、水面がピンク色から淡い紫色に染まる。 右下／夜の佐賀城。お堀をめぐるうちに、すっかり表情がかわる。

story.

02

つながる強さが地域の力。

唐津市 地域活性化シンポジウムと耕作放棄地を利用した都市農村交流事業 [打上校区活性化協議会]



Spot:
唐津市鎮西町打上 打上校区

唐津市(打上校区)の荒れた中山間地を、さまざまな場所から
サポーターが集まり開墾・耕作している。収穫だけではなく人々
の交流を目的とした活動は、来る人だけではなく打上校区の
人びとにもステキな影響を広げている。



荒れた谷間に実りある土地に—。のどかな山里に人々の声がこだまする。



左上／みんなで相談して、問題をひとつずつ解決。 中上／竹のカップで飲むお茶に癒される。 右上／「開墾や収穫が目的ではなく、人のつながりや交流がゴール」と代表は言う。 左下／山を切りひらくという作業が、世代を超えたコミュニケーションに。 右下／地元の昔ながらのおもてなしと、遠くから来た参加者のお腹とココロを満たす。

story.

03

赤い宝石に希望をこめて。

武雄市 武雄産品を使った新メニューの開発・PR 「武雄・東川登未来を語る会」

武雄エリアの新しい野菜のトレンドを発信しようとする試みは、温泉＝健康のイメージから、野菜による「美」のアイデアと重なり、関わる人の情熱と火を通して美味しいなるイタリアントマト「ミスルージュ」の栽培・料理のアイデアへつながった。



Spot:
武雄市東川登町 武雄市街地エリア



調理することで美味しいくなる、イタリア原産 美肌トマトのミスルージュ。



左／野菜のプロデュースを行う金岡さんと、シェフの梶原さん。 中上／料理教室でミスルージュを使ったレシピを募集。右上／ハウスの中ですくすくと育つミスルージュ。 右下／料理教室で生まれた、新メニューのアイデア「美肌女パスタ」。



story.

04

知恵と想いのよりどころ。

基山町 アンテナショップを活用した「ひと・もの・しごと」の発信 [基山フューチャーセンターラボ]



Spot:
基山駅前通り

基山駅前通りにある酒蔵跡を住民・学生の手でリノベーションし、未来志向のワーキングスペースとして開放。基山町の「まち・ひと・しごと」の創生につなげるため、そしてまちの魅力を伝えるためのイベントやワークショップが開催されている。



フューチャーセンターの入口は全面ガラス張りで、通りから中の様子が見えるようになっている。



左上／以前は造り酒屋だったということもあり、歴史を感じる器具をディスプレイ。中上／カフェではオーガニックなグランーラも販売。右上／ほっとするステキな空間(写真中は代表の鷲尾さん)。左下／フラワーコーディネートのショップがあることで華やかな雰囲気に。右下／2Fフリースペースでは、定期的に講演やワークショップを開催。通常は学生などが学習するスペースとして開放している。

story.

05

地元の土を使ったオーブンづくりに挑戦!

江北町 「新堤」周辺の自然活用～自然や歴史と調和するオンリーワンの生業づくり～ [CLUB RIO]



Spot:
杵島郡江北町大字山口

静かな空気につつまれ、美しい景色が広がる江北町の山の麓の「新堤」。ここではじまったのが、みんなで「土のオーブン」をつくるワークショップ。ふとしたきっかけで、やきものづくりに適した土が近所にあると気づいたことがはじまりだった。身近な資源を味方につけて、地域を全身でじわりじわりと味わう時間は、この上なく、贅沢だ。



キレイにふるいにかけた土を、水でこねて粘土にし、紙カップを使って大量にレンガを作っていく。



左上／楽しい雰囲気でワークショップを開催。 中上／近所にやきものに適した土があることをみつけた、講師の唐川さん。 右上／土でつくったレンガをていねいに敷き詰めて、ドーム状に組み上げていく。 左下／近所の住民を中心とした参加者は、男女を問わず年齢層も幅広い。 右下／CLUB RIO代表の永松さんと、愛馬マックス。馬を通じた活動を中心に、地域の自然などを活かした取組に力を注ぐ。

story.

06

木のぬくもりで、地域をあたためる。

佐賀市

地域の里山資源の新たな活用を目指した里山デザインセンターの設立 [特定非営利活動法人みんなの森プロジェクト]



左／毎日遠くから眺めてきた木々が、ちょっと身近になる。右上／荒れ始めた里山も、見方を変えれば宝の山。デザイン次第で、地域の資源が輝いていく。右下／たくさんの親子連れが参加する里山体験教室。

荒廃が進む里山を、現代のニーズに沿ってデザインし、里山資源の新たな価値を作り出そうとする挑戦。空き倉庫を活用した「里山デザインセンター」を拠点に、地域が一体となって活動が進められている。バイオマスエネルギー普及を目指した木質ペレットの生産、地域の自然を活かした里山体験教室の開催など、その活動は幅広い。国内外からの旅行者の受け入れも視野に入れ、新たな「SOTOYAMA」ブランドの確立に向けた挑戦は続く。



Spot:
佐賀市富士町

story.

07

浮立をつなぎ、絆をまもる。

佐賀市

海童神社奉納天衝舞浮立継承事業 [海童神社奉納浮立保存会]



300年を超える昔から舞い歌われてきた浮立の継承の危機。立ち上がった大人たちの姿に応えるように、多くの子どもたちが参加した。浮立の歴史をつなぐということは、この地に生き、この地を愛してきたすべての人との絆を守っていくことなのかもしれない。



左上／まだ日の昇らない午前5時、掛け声とともに、舞いがはじまる。右上／一枚一枚手で貼り合せた笠の飾りが、青空に美しく映える。下／先人たちの想いを背負い、力強く舞い踊る。

story.

08

ここで伝えたい、このまちの宝もの。

佐賀市 佐賀市南部地域観光回遊事業 [佐賀市南部特産物直売所運営協議会]



自分たちのことばで、自分たちの地域を知ってもらいたい。そんな想いからはじまったボランティアガイド育成の試み。観光ガイドとしての台詞は、まだ見ぬ観光客と自分自身に向けて語られる。台詞が自分の言葉になっていくにつれ、「宝もの」たちの輪郭がより鮮やかになっていく。



Spot:
佐賀市南部4町(川副・東与賀・諸富・久保田)

story.

09

いつものまちがキャンパスになる。

唐津市 学び・発見を通した「まちなか」人財育成、交流人口促進事業 [カラッ大学実行委員会]

中心市街地のお店が、個性あふれる学びの場となっていく。まち全体をキャンパスに見立てるこの取組は、様々な知的好奇心を受け止める、まさにひとつの「大学」だ。酒屋店主に学ぶ利き酒講座、伝統ある旅館で開催する菜膳鍋講座、パリスタに教わるラテ作り講座など、バリエーション豊かな講座の数々が、ここにしかないまちづくりを彩る。このまちならではの講座を開催し、
<豊かな暮らしを提案できる中心市街地>をめざしていく。

karatsudaigaku.com



Spot:
唐津市 中心市街地



上／いつもの店で、利き酒講座。まちも店もお酒も、何だか一味違つて映る。左下／ディープな世界に驚く、菜膳鍋講座。右下／客席からは見えなかった「プロ」のこだわり。「顔の見える関係」が、このまちをかけがえのないものにしていく。

左／樹齢2000年ともいわれる古木。ガイドとしての目で向き合うと、改めてその姿に圧倒される。右上／いつもたどり着くシンプルな答え。日常の美しさこそ、何物にも代えがたい贅沢。右下／現地での練習ツアーを繰り返し、ガイドのスキルを身に着けていく。

story.

10

伝えたいのは、地域のこころ。

唐津市 唐津・能の里づくり [唐津・能の里づくり実行委員会]



世阿弥などの作品「松浦佐用姫」「籠太鼓」「白楽天」「玉鬘」。これら唐津ゆかりの能を通じた世代間交流の取組がはじまった。地域の歴史や伝統、人とのつながりの大切さの共有が、地域のチカラを生み出していく。



左上／地域の人たちの「お誂」は、子どもたちの心にどう響くのか。右上／地域の勉強を、楽しみながら。大人たちの工夫が光る。下／自作の「佐用姫」の面をつけ、はじめての能舞台を踏みしめる。



Spot:
唐津市 大志小学校区

story.

11

読んでは重ねる、このまちの風景。

鳥栖市 鳥栖カルタ作成事業 [鳥栖地区まちづくり推進協議会]



まちが都市として成長するにつれ、「ふるさと」が失われていくような危機感の中、この地域がはじめた取組は、地域のいいところを集めたカルタの製作だった。カルタを作っていく過程で、また、カルタで遊ぶ時間の中で、少しずつ、住民同士の距離が縮められていく。「私が知っている景色を、あの人も知っている。」当たり前の事実の共有が、ふるさとの輪郭をふたたび描き出していく。



左上／絵になる予定の、地元の風景たち。右上／「地域のいいところ」は市内全域から募集。選定委員がひとつずつ選定、編集していく。下／鳥栖市ならではの教科「日本語」での活用も検討中。行政の取組ともリンクして、ここにしかない郷土教育が生まれようとしている。

story.

12

このあたたかさに、「おかえりなさい」。

多久市 都市・農村交流を活かした地域活性化事業 [南溪いきいき協議会]



左／囲炉裏を活用し、地域でとれた猪肉と農産物でバーベキュー。右上／昭和27年落成の、平屋の木造校舎。懐かしさが全身に染み渡る。右下／芋団子やタケノコ、かまと焼きの新米など、様々な地域の味が並ぶ。



地域の木造校舎(廃校になった小学校分校跡)を拠点として、「農村風景の中で、おいしいご飯を食べる」をコンセプトに囲炉裏や本格的石窯を活用して都市・農村の交流イベントが行われている。ここに来ると、ゆったりとした風景と空間、人のあたたかさに迎えられ、昔ながらの日本の「ふるさと」に帰り着くことができる。



Spot:
多久市南多久町 南溪地区

story.

13

みんなで描く、このまちの設計図。

伊万里市 三重津海軍所のルーツを探り、まちづくりに活かそう～伊万里湾“KUSUKU”の再生をめざして～ [楠久・津まちづくり実行委員会]

江戸時代から幕末にかけ、佐賀藩の「御船方」が置かれた楠久津。佐賀藩近代化の原動力となったこの地の魅力を磨き上げるため、史跡や古い建物跡環境の再活用など様々な検討が進められている。今回の取組では、ワークショップやまち歩きを通してまちの歴史を掘り起こし、200年先を見越した“地域の設計図”を描きだした。子どもたちへの出前授業にも取り組むなど、次の世代に夢をつなげていくための活動が続いている。



上／鍋島水軍(佐賀藩御船方)ともっともゆかりの深い本光寺でワークショップを開催。左下／「ヨカ市(八日市)」を2年前より復活。右下／楠久津御船方御役所前・御船方領守社前「おがたまの木」。



Spot:
伊万里市山代町 楠久・津地区

story.

14

地域で育てる、「ワクワク」の源。

伊万里市 古代米の里づくりと多面的交流のコラボレーション事業 [川内野コメCOME俱楽部・夢耕房農産加工グループ]



上／たくさんの子どもたちが参加する「黒米うどん」づくり体験会。楽しみながら、地域のこと、食のことを学んでいく。
左下／標高約300mの川内野地区。「楽しい！」という実感が、地域の力を結集させる。右下／地域で考案したメニュー、「黒米サラダうどん」。うどん、巻き寿司、かりんとう…楽しんで取り組んでいるから、アイディアが次々と湧き出る。

縄文時代の石器などが発掘されているこの地区では、長年、古代米の栽培に取り組んできた。その大切に育ててきた特産品を地域のためにより一層役立てていこうと、新商品の開発や食育体験会の開催などに挑戦。今回の取組を通じて地域の子どもたちや域外の人たちにも古代米のことを知ってもらい、ゆくゆくは農業体験、農家民泊などの多面的交流につなげていきたい、と意気込む。地域をより元気にしていくための新たな一步は、大きな夢へつながっている。



Spot:
伊万里市 川内野地区

story.

15

地域を見守りつづける「かんころ」の想い。

武雄市 かんころの家を生かしたコミュニティ活性化事業 [西川登町地域婦人会]

元中学校校舎が、「かんころの家」の名で地域の交流拠点として活用されている。地域の交流会や販売会など、取組は様々だ。「かんころ」とは、さつまいも・大根の切干のこと。終戦間もないころ、この校舎の建設に地域のかんころ産業の収益があてられたことにならんだ名前だ。住民の特別な想いが込められたこの場所は、校舎としての役割を終えた後も、住民たちを支える大切な場所として地域を見守り続けている。



左上／地域を見つめ続けてきた「かんころの家」。どこか、あたたかみのある佇まい。右上／販売日には、廊下や元教室にたくさんの農産物や民芸品、ハンドメイドの小物などが並ぶ。下／地元住民自身が、商品を作り、販売する側に回る。作ったものが、価値を持ち、買ってもらえる。うれしくて、やっぱり笑顔になる。

story.

16

酒蔵のまちの新しいかがやき。

鹿島市 農業と発酵文化を活かした特産品づくりと移住者の受入事業 [心の風車]



左上／鹿島の伝統、発酵文化。培ってきた伝統が、このまちに新しいかがやきを生んでいく。右／ひとつひとつ、手でタネをくり抜いていく。くり抜くための道具は、なんと貝殻。左下／高齢者にも収穫しやすいというパパイヤ。作物えらびには、高齢化が進む農家への思いやりが隠れている。

栄養価が高く、様々な加工が可能で、収穫に手がかかるないパパイヤを、地域の特産物にできなか一酒蔵のまち、鹿島の発酵文化を活かした「パパイヤの酒粕漬け」作りのチャレンジが始まっている。パパイヤの生産から加工に使用されるのは、鹿島市産の地元産品。徹底的に、地域資源の活用にこだわる。商品完成のその先にも、生産量拡大や耕作放棄地での体験農園づくりなど、様々な将来像が浮かんでいる。



Spot:
鹿島市 浜地区

story.

17

ヒントはおばあちゃんのサフランティー。

鹿島市 サフラン栽培による中山間地区活性 [中山間地農業研究協議会]

「うちのおばあちゃん、自分で育てたサフランをお茶にして飲んでいたなあ。」ふと、そんなことを思い出したことがきっかけだった。どこでも育つわけではないというサフランだが、この地であれば栽培できるのではと、取組に着手した。中山間地域の耕作放棄地、空き家を活用して栽培するなど、地域課題の解決にも一役買っている。みんなで育てる新たな作物が、地域再生の希望へと育っていく。



上／昔、佐賀はサフランの一大産地だったそうだ。貴重な国産サフランの生産地へ。夢は走り出したばかりだ。左下／花をつまんでひねると、はらりと外れる。負担が少なく、高齢者でも収穫出来る。右下／球根が植えられた耕作放棄地。球根は、年に1度分球する。冬を越すたび、生産量が倍になっていく。

story.

18

地域にあるものに、輝きをひとさじ。

小城市 特産品の「ようかん」「ぶどう」を生かしたブランド化事業 [一般社団法人 文化・芸術の泉 アール・フォンテヌ]



左上／ぶどう園の下で、アイディアを練る。 中上／ぶどうのラム漬、ジャム、ピューレ…活用方法は無限に広がる。 右上／地域を盛り上げたい。議論をするうち、つい、熱くなる。 下／新商品の大粒干しぶどうと、お干菓子のようなとろける羊羹「ようかんとりゅふ」。展示会では、海外バイヤーからの注目も集める。

ほんの少しの時期はずれで廃棄されてしまうぶどう、消費が低迷する名物のようかん。「こんなに美味しいんだから、もっと売れてほしい、小城の顔になってほしい。」そんな気持ちから新商品開発プロジェクトが始動した。軽くて、日持ちがして、美味しいと、小城らしい。消費者のニーズを考え抜いた新商品は、早くもバイヤーたちの注目を集め始めている。



Spot:
小城市小城町

story.

19

地域の元気は、多くの交流と感謝の連鎖から。

嬉野市 イベント立ち上げ・ブランド產品作りによる地域活性化 [久間地区振興会・豊ふあー夢]

みんなが楽しみにして訪れる「憩いの場」を作りたい。また、その場を地域の魅力を生み出す拠点にしたい。「豊ふあー夢」オーナーと久間地区有志一同の<地域に対する感謝の気持ち>から、このプロジェクトが始動した。進められている取組は、収穫祭・料理教室等のイベントの開催、特産品づくり、伝統的農業行事の復活、ビザ作り体験、農業体験等とても幅広く、地区の人同士のみならず他地域の人たちとの交流の輪も広げている。たくさんの出会いが生む笑顔、その笑顔がつなげる感謝の連鎖が、地域のあたたかさの源となっていく。



Spot:
嬉野市塙田町 久間地区



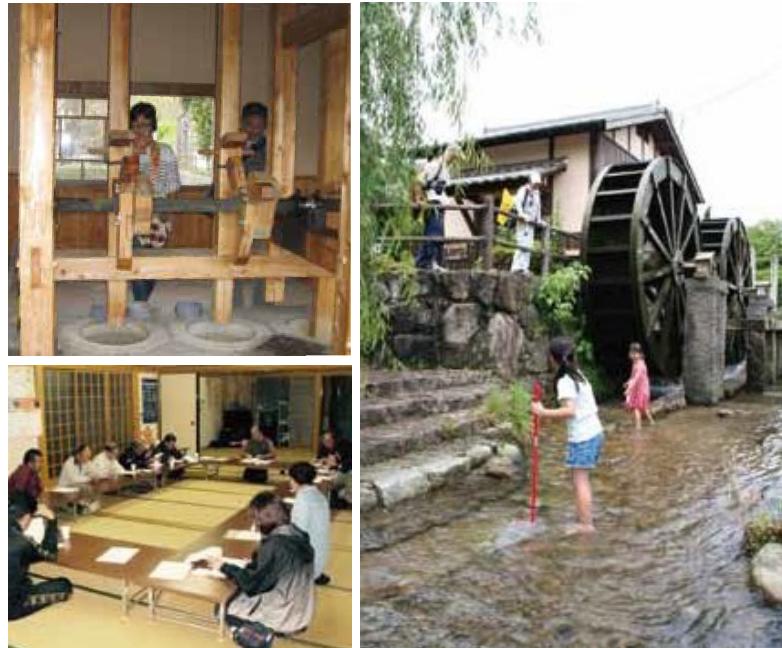
左上／大好きな、大切な、ふるさとだから。地域づくりの講演に、熱心に聞き入る。 右上／農産物、お菓子、雑貨…地域のものが集まる直売コーナー。「顔の見える」買い物体験は、懐かしく、やさしくて、なんだかうれしい。 下／イベントの開催には、たくさんの住民や大学生が協力。

story.

20

ふるさとの景色を味わうおもてなし。

神埼市 「水車米」、「水車挽きそば粉」を生かした観光集客事業 [小瀬自治会]



左上／昔ながらの精米風景。案内人は、ここ小瀬地区の地域の人たち。右／活動の拠点、「水車の里」。明治30年代の大水車が広がる地域を思い起こさせる。左下／どうやって楽しんでもらおう？喜んでもらおう？お客様の姿を思い浮かべながら、議論は続く。

かつて、この地域での生活を支えていた水車を再現した、「水車の里」。この場所を拠点に、昔ながらの水車を使った精米・製粉を地域資源として活用しようという試みがはじまっている。水車を動力源とする製粉・精米装置の見学会の実施や、その装置を使い精米した「水車米」の商品化を実現し、将来的には、手打ちそばやおにぎりを提供したいという構想もふくらんでいる。今は無き大水車群を思い浮かべながら、この場所に来るからこそ味わえる、特別なおもてなしを育していく。



Spot:
神埼市神埼町 小瀬地区

story.

21

地域の「そのまんま」に向き合う時間。

吉野ヶ里町 フットパス整備事業 [さざんか塾]



左／「私たちの地域は、こんなに素敵だったんだ。」住民自身にそんな気付かを与えてくれるのも、フットパスの魅力。右上／みんなで歩く時間を重ねることに増す、「楽しい」という実感。この実感が、きっと今後の土台になっていく。右下／農業、文化、観光…「地のモノ」とつながる可能性は無限に広がる。

フットパス：「地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと(Foot)ができる小径(こみち)《Path》」のこと。(日本フットパス協会websiteより引用)

story.

22

やっかいものが、音楽になった。

吉野ヶ里町 竹楽器を通して、里山の環境整備と異世代交流活性化事業 [吉野ヶ里パンプーオーケストラ]



左上／繁殖力が強く、ともすれば「やっかいもの」になってしまう竹。活用方法を見出すことで、楽しく前向きに地域の美しさを守りたい。右上／節目の年に挑戦した楽器づくり。自ら手を動かす時間が、活動に対する更なる要望を生んでいく。下／何種類もの楽器に形を変えた地域の竹。ここから生まれる音楽が、世代を超えたつながりをより一層強くなる。

地域の課題解決のための取組が、同時に、地域の魅力をつくる資源になる。里山整備のため伐り出した竹を活用した楽器で演奏する、パンプーオーケストラの取組は、発想がもたらす力を教えてくれる。楽器づくりは、活動20周年を迎えるあたり挑戦することとした新たな試み。団員自らが楽器制作のスキルを身につけることで、活動を継続・発展していくことを目指している。竹の楽器が奏でる音色は、里山保全の大切さを伝えるとともに、地域における新たな交流を生み出していく。



Spot:
吉野ヶ里町 東脊振

story.

23

隠れたチカラを魅力に変えて。

基山町 オリジナル発酵食品群による地域活性化事業 「発酵のまち基山」を実現する会



「発酵のまち」の夢の下に、中学生、先生たち、専門家、都会の大学生—たくさんの人が集っている。基山町産の果物や花から酵母を育て、更にはそれらを使ったパンやヨーグルト等の商品開発にも挑戦。活動に夢中になる中で、まちの特産品づくり、県外・国外との連携・交流、科学者になるという道筋、様々な夢が語られる。酵母がつなげた人と人の化学反応は、生徒たちの将来と、基山の輝かしい未来へつながっていく。



Spot:
基山町 東明館高校実験室等



上／基山のものから育っていく酵母たち。色もおいもすべて異なる、個性にあふれた生きたエネルギー。左下／全て基山産、色とりどりの素材たち。このまちを変える、チカラはどこだ？ 右下／中学生たちの真っ直ぐなまなざしが、基山を愛する大人たちをひきつける。

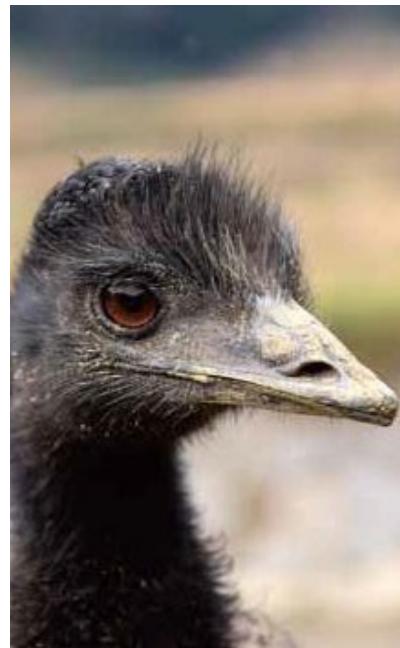


story.

24

注目をあびる、大型鳥「エミュー」。

基山町 六次産業化による耕作放棄地対策 [中山間地区猪ノ目集落]



増え続ける耕作放棄地。課題解決のため、この集落が目をつけたのは、大型鳥エミュー。放棄地対策、6次産業化、観光誘致—そのつぶらな瞳に、大きな期待がかかっている。



Spot:
基山町 猪ノ目地区ほか

story.

25

育てて、つくって、みんなで味わう畑のエネルギー。

上峰町 農業体験から地域の人と関わり、食育の意義を知る上峰っ子育成事業 [上峰小ふれあい農業グループ]

農業という仕事を知ってほしい。そんな想いからはじまった、地元小学生の大豆の生産・加工体験。使用する大豆は、小学校の児童が自ら育てたもの。土のにおいや大豆のあたたかさに触ながら、命をいただくこと、人と関わることへの感謝を知る大切な時間となっている。



左上／小学校の授業の中で、大豆の栽培～加工を体験。驚きや感動をクラスみんなで共有する。右／「味噌は大豆からできている。」当たり前の知識も、見て触れて感じると、とても新鮮。左下／地域の方の、魔法のような見事な手さばき。大先輩の、スゴさに感動。

左／エミューは、オーストラリア原産、頭長約1.8m、体重約50kgに達する大型鳥。温順な性格で順応性も高く、とても飼いやすい。右上／細い山道を奥深く進んだその先に、飼育場を整備。右下／深緑色のエミューのたまご。卵や卵殻からの商品開発も期待できるそうだ。

story.

26

本が伝える、つなげる、このまちの歴史。

みやき町 「みやき昔ばなし」製作普及事業 「読み語りファンタジー」



このまちを元気にするには、どうしたらいいだろう？大人たちが出した一つの答えは、自分のことばで、自分の声で地域のルーツを伝える「地域の民話の読み聞かせ」。地域を知ること、好きになること、それを子どもたちに継承することが、まちを輝かせる核となっていくに違いない。



上／地域のため、子どもたちのため。想いがこもった、真剣なまなざし。左下／子どもたちのための活動の中で、大人たちも郷土愛を確かめていく。右下／もっと読みやすく、もっと伝わりやすく。ひとりひとりの想いから、ことばが紡がれる。



Spot:
みやき町

story.

27

本棚が導く、ひととまちのあたらしい出会い方。

有田町 まちなかライブラリーを利用した有田まちおこし事業～商店街の新たなコミュニティ形成と活性化～ [有田まちおこし代理店]



「有田には、陶磁器店以外にもステキなお店がたくさんあると知ってほしい。」そんな想いから立ち上げたのが、商店街全体を「まちなかライブラリー」とするこの企画。複数の店舗にそのお店らしい本を並べ、自由に読んだり借りたり出来るサービスの提供を開始した。この取組を開始したことをきっかけに、更に各店舗の特性を活かしたイベントやオンライン講座の開催も計画している。双方向の交流が出来る商店街づくり、多様な魅力を持つまちづくりをめざし、商店街の工夫と挑戦が続く。



Spot:
有田町本町

左上／お茶屋さんにはお茶に関する本、老舗のデニムショップには創業当初から集めていたファッション雑誌。個性あふれる本棚の数々を構想中。右／発想の元になった、有田駅の「駅としょ」。ここに「まちなかライブラリー」が連動し、本を通じたまちの活性化が発展していく。左下／美しい雑誌を揃えた、カフェ店内のスペース。居心地の良さを追求する店主の心遣いが垣間見えるラインナップ。

story.

28

花ひらいた「地域の夢」。

大町町 「大町二千年蓮池公園」観光地化整備事業 [杵島炭鉱変電所跡活用推進会]



譲り受けたハス苗から開花した、太古のロマン「二千年蓮」。炭鉱閉山後、急速な人口減少・高齢化が進むこのまちに、一つの希望が花ひらいた。地域住民の手で整備した蓮池には、アメンボや黒めだか、カワセミの姿が戻ってきている。一歩ずつ拡張していく蓮池の姿の向こうには、人が集い、憩う、あたたかな地域の姿が見える。



上／2000年以上あたためられた命の開花。美しいその姿に、多くの人が目を奪われる。左下／希望の花に、まちの人があつまう。写真展開催、子どもガイド育成、お土産開発…地域の夢はどんどん広がっていく。右下／炭鉱時代の変電所跡を、住民の手でよみがえらせた「大町煉瓦館」。二千年蓮プロジェクトは、この美しいまちづくりの拠点ですすめられています。



Spot:
大町町泉町を中心とした大町町全域

story.

29

もどっておいで、ちいさな灯り。

白石町 縫ノ池イベントによる地域交流促進事業 [縫ノ池湧水会]

過剰な地下水の汲み上げによる湧水枯渇ののち、40年の時を経て復活した縫ノ池。飲み水にできるほどきれいな水と魚たちが戻ってきた今、地域が強く望むのは、ホタルが舞う景色の復活だ。水質調査や池環境の整備、生き物学習会、ホタルの飼育＆放流など、念願のホタル復活に向け、世代を超えた挑戦が続いている。



上／地域のよりどころ、縫ノ池。左下／水の冷たさ、生き物たちの感触…全身に色んな刺激を受けながら、地域の自然を学ぶ観察会。右下／子どもたちを集めたホタルの勉強会。ホタル舞う未来の景色を、みんなで思い浮かべる。

story.

30

地域に集うヨソのワカモノ。

太良町 都市運動型まちづくりインターンシップ(太良町モデル) [太良シトラス会]



太良みかん、竹崎カニ、有明海苔…様々な魅力あるものが揃うまち「太良町」。そんな「太良町」にも少子高齢化の波が押し寄せる。そんなまちを元気にするため、首都圏の大学生たちのチカラを借りて、新たな可能性を探る。



左上／太良町の未来のために、知恵を絞る若いチカラ。 右上／初めて見る「のり加工場」。ひと手間加える大切さを知る。下／都会ではあまり見られないこの風景。何を感じ、何と思うのか。



Spot:
太良町



□ さが段階チャレンジ交付金 支援事業一覧

市町名	事業名	事業主体
佐賀市	住民の技術・知識を生かした生涯学習による市街地活性化事業	シエサボ会
佐賀市	新規参加型イベントの開発及び定着促進事業	さが銀天下夜市実行委員会
佐賀市	「夢復隊」プロジェクト	ティーンズミュージカルSAGA
佐賀市	地域を歩く歴史散策ツアーよによる活性化事業	佐賀市県境通り商店連盟事業部
佐賀市	佐賀城「お堀」でトンコ船遊体験!	佐賀城公園お堀のバス再生実行委員会
佐賀市	地域共助でホタルと緑の育成によるまちづくり	赤松校区自治会
佐賀市	街なか唐人美術館	唐人町商店街振興組合
佐賀市	ご当地キャラによる来街需要の掘り起し事業	唐人町商店街有志グループ
佐賀市	墓園かましまつりを通して地域活性化・おもてなし事業	墓園まちづくり協議会 ふれ愛・文化部会
佐賀市	認知症予防のための脳トレ・健康づくり・仲間づくりのための事業	墓園まちづくり協議会 福祉・健康部会
佐賀市	生産者ボーナスを通じた元気UP事業	墓園町体育協会・墓園町づくり協議会
佐賀市	新栄校区歴史マップ作成事業	新栄校区ふれあいまちづくり協議会
佐賀市	地域の安心・安全見守り事業	神野まちづくり協議会
佐賀市	天衡舞浮立記録・出前講座事業	東神野天衡舞浮立保存会
佐賀市	八戸のまちなみを守りたい	八戸地区的歴史を考える会
佐賀市	伝承芸能の記録事業	佐賀伝承芸能を継承する会
佐賀市	地区行事「四十万六千日」の継承・活性化事業	佐賀市兵庫町藤木自治会
佐賀市	新しいまいる祭りを生かしたコミュニティ活性化事業	NPO法人 夢の里兵庫（地域まちおこし協同組合）
佐賀市	反射がまつりを生かした佐賀産業革命遺産佐賀青年工業会	佐賀青年工業会
民間事業者	による歴史的建造物活用のブランディング・メディア事業	柳町のれん会
佐賀市	金立町はがくれの里祭りを活かしたコミュニティ活性化事業	金立まちづくり協議会
佐賀市	まちあるきガイドマップ及びガイドブック製作事業	誇誇まなか振興会
佐賀市	佐賀市中心街地での十間堀川観光活用事業	特定非営利活動法人 みなくるSAGA
佐賀市	諸富地区にぎわい創出事業	諸富にぎわい創出推進協議会
佐賀市	もうみ安心ネットワーク事業	諸富町まちづくり協議会
佐賀市	伝統芸能太田・士師地区5年に一度の秋の大祭（浮立）を生かしたコミュニティ活性化事業	大田・士師浮立爱好者会 NPO法人 美来の里づくりの会
佐賀市	伝承芸能久池井浮立を生かしたコミュニティ活性化事業	久池井浮立保存会
佐賀市	大和太鼓が演じるまほろば歴史探訪（今山合戦編）	大和太鼓保存会
佐賀市	地域伝統芸能の復活と佐賀大学との協働による芸能化事業	湛然の里と葉膳の会
佐賀市	農園を中心とした安心安全な食作りの提供と快適な住環境作り	NPO法人ライフェー・ホリスティック協会
佐賀市	川上候ヤマメまつり事業	大和町松原地区活性化推進協議会
佐賀市	地域祭りの創生によるコミュニティ活性化事業	春日北まちづくり協議会

市町名	事業名	事業主体
佐賀市	川上の良さを活かしたまちおこし推進事業	川上校区まちづくり協議会
佐賀市	住みよい長寿社会づくり推進事業	川上校区まちづくり協議会
佐賀市	里山ふれあい交流事業	名尾地区振興協議会
佐賀市	伝統芸能浮立を活かしたコミュニティ活性化事業	春日まちづくり協議会
佐賀市	地域の歌「仮題 春日北まち譲取」の創生による	春日北まちづくり協議会
佐賀市	古湯温泉ほとめき事業	古湯温泉 湯守女将会
佐賀市	佐賀市古湯・熊の川温泉手形運用事業	古湯・熊の川温泉 温泉手形運営委員会
佐賀市	街なか唐人美術館	唐人町商店街振興組合
佐賀市	ご当地キャラによる来街需要の掘り起し事業	唐人町商店街有志グループ
佐賀市	墓園かましまつりを通して地域活性化・おもてなし事業	墓園まちづくり協議会 ふれ愛・文化部会
佐賀市	認知症予防のための脳トレ・健康づくり・仲間づくりのための事業	墓園まちづくり協議会 福祉・健康部会
佐賀市	生産者ボーナスを通じた元気UP事業	墓園町体育協会・墓園町づくり協議会
佐賀市	新栄校区歴史マップ作成事業	新栄校区ふれあいまちづくり協議会
佐賀市	地域の安心・安全見守り事業	神野まちづくり協議会
佐賀市	天衡舞浮立記録・出前講座事業	東神野天衡舞浮立保存会
佐賀市	八戸のまちなみを守りたい	八戸地区的歴史を考える会
佐賀市	伝承芸能の記録事業	佐賀伝承芸能を継承する会
佐賀市	地区行事「四十万六千日」の継承・活性化事業	佐賀市兵庫町藤木自治会
佐賀市	新しいまいる祭りを生かしたコミュニティ活性化事業	NPO法人 夢の里兵庫（地域まちおこし協同組合）
佐賀市	反射がまつりを生かした佐賀産業革命遺産佐賀青年工業会	佐賀青年工業会
民間事業者	による歴史的建造物活用のブランディング・メディア事業	柳町のれん会
佐賀市	金立町はがくれの里祭りを活かしたコミュニティ活性化事業	金立まちづくり協議会
佐賀市	まちあるきガイドマップ及びガイドブック製作事業	誇誇まなか振興会
佐賀市	佐賀市中心街地での十間堀川観光活用事業	特定非営利活動法人 みなくるSAGA
佐賀市	諸富地区にぎわい創出事業	諸富にぎわい創出推進協議会
佐賀市	もうみ安心ネットワーク事業	諸富町まちづくり協議会
佐賀市	伝統芸能太田・士師地区5年に一度の秋の大祭（浮立）を生かしたコミュニティ活性化事業	大田・士師浮立爱好者会 NPO法人 美来の里づくりの会
佐賀市	伝承芸能久池井浮立を生かしたコミュニティ活性化事業	久池井浮立保存会
佐賀市	大和太鼓が演じるまほろば歴史探訪（今山合戦編）	大和太鼓保存会
佐賀市	地域伝統芸能の復活と佐賀大学との協働による芸能化事業	湛然の里と葉膳の会
佐賀市	農園を中心とした安心安全な食作りの提供と快適な住環境作り	NPO法人ライフェー・ホリスティック協会
佐賀市	川上候ヤマメまつり事業	大和町松原地区活性化推進協議会
佐賀市	地域祭りの創生によるコミュニティ活性化事業	春日北まちづくり協議会

市町名	事業名	事業主体
唐津市	学び・見見を通して「まちなか」人財育成、交流会による促進事業	カラツ大学実行委員会
唐津市	「五福の縁結び通り」をコンセプトにした商店街活性化事業	協同組合 兵服町商店街
唐津市	鏡山再生緑化プロジェクト	虹の郷
唐津市	鏡山笠と地域の子供ふれあい事業	鏡山笠保存会
唐津市	ふれ愛塾からつ	虹の郷
唐津市	「唐津歴史遺産」活性化プロジェクト	実行委員会
唐津市	伝承文化を生かしたコミュニティ活性化事業	西唐津二丁目地区
唐津市	唐津・能の里づくり	唐津・能の里づくり実行委員会
唐津市	宝満山神社門の縁結び事業	宇木うき村おこし会
唐津市	神集島区購買部活性化プロジェクト	神集島まちづくり研究室
唐津市	「神集島のシゴト」魅力化プロジェクト	神集島まちづくり研究室
唐津市	浜崎砥葉振興	浜崎砥葉山振興会
伊万里市	ネットワールドの融合による商人の街再生プロ	伊万里ふるさと活性化協議会
伊万里市	田舎の自然を活かした農家民泊体験メニュー	伊万里里田農泊会（伊万里グリーンツーリズム推進協議会むら治部会）
伊万里市	佐賀県特許「伊万里梨」の規格外品等を利用した商品開発事業	伊万里市食3昧実行委員会
伊万里市	三重津海軍軍のルートを探り、まちづくりに活かす「うまい伊万里漁『KUSUKU』の再生をめざして~	横久・津まちづくり実行委員会
伊万里市	「おうち」の空間づくりプロジェクト事業	平成相明会
唐津市	重要文化的景観「蕨野の棚田」を活かした農業振興事業	蕨野棚田直赤所
唐津市	ふるさとの宝を活かした地域再生・はじめの一歩	地域再生チャレンジ実行委員会
唐津市	徳須山草振興事業	徳須山草振興会
唐津市	地域の文化を活かした交流促進事業	ほいきたの会
佐賀市	佐賀市南部地域観光回遊事業	佐賀市南部特産物直売所運営協議会
佐賀市	佐賀市南西部地盤、価値最大化のブランド構築戦略	さがのぎ
佐賀市	ラムサール条約 東よか干瀬の魅力発信（空鐵で船せる）	特定非営利活動法人 水環境化防止ネット
佐賀市	伝統文化芸能を継承する活性化事業	横江町淨立会
佐賀市	創造等域内経済振興事業	佐賀商工会議所青年部
佐賀市	2016佐賀熱気球世界選手権 新商品開発事業	バルーングッズ製作委員会
佐賀市	佐賀の産を使った商品開発	佐賀萌生会
佐賀市	夜の観光資源を活かした佐賀市中心街地	佐賀商工会議所青年部
佐賀市	街角恵比須伝承事業	恵比須DEまちづくりネットワーク
佐賀市	チードム佐賀販路開拓事業	佐賀商工会議所青年部
佐賀市	路線バス利便性向上事業	一般社団法人佐賀県バス・タクシー協会
佐賀市	佐賀市内の直売所・加工所のPR事業	佐賀市農産物直売所・加工所連絡協議会（さがんパーク・货架部）
佐賀市	歴史文化の発掘と発信及び地域コミュニティ活性化事業	特定非営利活動法人NPOまちづくり研究所
佐賀市	佐賀市内での社会貢献活動の継続と活性化事業	我楽多会

市町名	事業名	事業主体
鳥栖市	鳥栖カルタ作成事業	鳥栖地区まちづくり推進協議会
鳥栖市	「外遊びを通して」子どもが地域の中で自ら育つ	team、遊恋融
多久市	お火焚き	多久聖廟お火焚き実行委員会
多久市	もりあがらナイト	CSOマタクナル
多久市	親子で夏休みを楽しもう	ハビタくらぶ
多久市	ウォールアート創作による多久駅周辺活性化事業	エノグ・アートプロジェクト
多久市	伝承芸能・伝統行事を活かしたコミュニティ活性化事業	岸川伝承芸能保存会
多久市	都市・農村交流を活かした地域活性化事業	南深いきいき協議会
伊万里市	特産品「平野棚田米」の新規販売促進	ひらの棚田米族振興協議会
伊万里市	ネットワールドの融合による商人の街再生プロ	伊万里ふるさと活性化協議会
伊万里市	佐賀県特許「伊万里梨」の規格外品等を利用した商品開発事業	伊万里市食3昧実行委員会
伊万里市	三重津海軍軍のルートを探り、まちづくりに活かす「うまい伊万里漁『KUSUKU』の再生をめざして~	横久・津まちづくり実行委員会
伊万里市	吉代米の里づくりと多面的交流のコラボレーション事業	川内野コメ×COME俱楽部・耕耕房農産加工グループ
伊万里市	カットガーデン保護を活用した地域活性化事業	牧島のかづとがとホタルを育てる会
伊万里市	「来て！見て！体験！」よかとこ伊万里」開催事業	伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会
伊万里市	自然豊かな地域資源を生かしたフットバス推進事業	伊万里フットバス研究会
武雄市	伝承芸能上西山子ども綾織りを生かしたコミュニティ活性化事業	上西山伝承芸能保存会
武雄市	武雄温泉音頭を生かしたコミュニケーション活性化事業	武雄町地域婦人会
武雄市	櫻門100周年記念 櫻門朝市活性化事業	櫻門朝市実行委員会
武雄市	名護屋城を活かした歴史文化遺産の観光資源化・把前名護屋城歴史ツーリズム協議会	武雄杵井地区観光資源活性化プロジェクト
武雄市	国際局（つばね）の交流祭り	唐津市七山潤川区
唐津市	七山農産物ブランド化及び農業と地域をつなぐ活性化事業	七山元気噴気研究会
唐津市	竹を活用した持続可能な交流事業	横川地区文化交流協議会
唐津市	横川地区を楽しむ会	
唐津市	名護屋城を活かした歴史文化遺産の観光資源化・把前名護屋城歴史ツーリズム協議会	武雄杵井地区観光資源活性化プロジェクト
唐津市	国際局（つばね）の交流祭り	唐津市七山潤川区
唐津市	七山農産物ブランド化及び農業と地域をつなぐ活性化事業	七山元気噴気研究会
唐津市	サツマイモ新品种「からゆかた」で唐津・東松浦上場地区農村青年クラブ連絡協議会	保養村の自然を使った遊び場づくり実行委員会
武雄市	保養村の自然を使った遊び場づくり	保養村の自然を使った遊び場づくり実行委員会
武雄市	高瀬恵比須祭りを生かした高瀬区活性化事業	高瀬区
武雄市	県重要無形文化財真手野舞浮立活性化事業	東京手野舞浮立保存会
武雄市	赤松山の桜周辺整備及び緑光PR事業	武内町住みよいまちをつくる会
武雄市	馬場の山桜保存及び観光PR事業	武内町住みよいまちをつくる会
武雄市	かんこうの家を生かしたコミュニティ活性化事業	西川登町地域婦人会
武雄市	庭木ダムのさくらまつりを利用した地域活性化事業	庭木区
武雄市	伝承芸能地域まつりを生かした活性化事業	小田志立平会
武雄市	内田天満宮天井絵修復事業	内田区

市町名	事業名	事業主体
武雄市	武雄产品を使った新メニューの開発・PR	武雄・東川登未來を語る会
武雄市	自然湧水を活かした地域活性化事業	眉山の森保全の会(菅牟田区)
武雄市	世界に誇れる武雄産・名物グレメの開発とPR事業	武雄市商工会青年部
武雄市	地域世代間交流事業・「夏休み子ども教室」	北方町「夏休み子ども教室」実行委員会
武雄市	北方区サマースクール	北方区
武雄市	ウォーキング・ニュースポーツによる健康づくり	武内町住まいもまちをつくる会
武雄市	電動自転車を活かした観光交流促進事業	武雄市観光協会
武雄市	環境浄化	武雄市地域婦人連絡協議会
鹿島市	日常生活における交通の確保対策事業	鹿島市地域公共交通活性化協議会
鹿島市	田澤義鎮に学ぶ地域の活力啓発事業	一般財団法人 田澤記念館
鹿島市	鹿島市中心商店街 地域活性化プロジェクト事業	COMシェルジュ
鹿島市	異世代間交流事業	鹿島市老人クラブ連合会
鹿島市	心つなぐお店・まちなみなコントナ野菜栽培	かしま結の会
鹿島市	肥前浜宿まちなみパンフレット等作成事業	NPO法人肥前浜宿とまちなみの会
鹿島市	酒蔵コサイン伝承芸能と音楽の祭典事業	NPO法人肥前浜宿とまちなみの会・野屋町淳立保存会・臥龍太鼓
鹿島市	農業・発酵文化を活した特產品づくりと移住者の心の風車	心の風車
鹿島市	干潟のある地域PR映像作成による地域的魅力PR発見	フォーラム鹿島
鹿島市	地元農産物を活用した観光農園事業の確立による農村地域の活性化	多良岳レンジ海道を活かす会
鹿島市	屋根のないふるさとく浦博物館	七浦道(とんさん道)を歩く会
鹿島市	肥前鹿島皿おどり研究会結成事業	七浦地区振興会
鹿島市	ぐるっと廻る鹿島有明海	まろみ市会の会・鹿島漁協青年部・一般財団法人 鹿島市立生徒学習・文化振興財團
鹿島市	市民が考へるラムサール条約	鹿島市ラムサール条約推進実行委員会
鹿島市	鹿島市守徳門前商店街 活性化プロジェクト事業	祐志観光商店街
鹿島市	ふるさとの歴史・文化再発見！親子で楽しむ歴史教室	歴水道を後世に遺す会
鹿島市	鹿島市守徳門前町まちづくり事業	祐徳門前町街のみ協議会
鹿島市	鹿島を核とした魅力的な広域観光地創造事業	那珂路南郷部広域観光協議会・かしま観光戦略会議
鹿島市	歴水道(とんのみぞ)を後世に遺す	歴水道(とんのみぞ)を後世に遺す会
鹿島市	ふるさと百景(調査写真集)発刊事業	能古見どぎやんしゅう会
鹿島市	ふるさとの歴史・文化再発見！親子で楽しむ歴史教室in古見	能古見地区振興会
鹿島市	サフラン栽培による中山間地区活性化	中山間地農業研究協議会
鹿島市	「平谷しあわせ学校」活動事業	能古見地区振興会
鹿島市	若者の出会いと地域活性化を推進する婚活応援事業	若者ボランティア団体 実美(たのこん)

市町名	事業名	事業主体
鹿島市	「体が喜ぶ健康料理とは」ー学んで、作って、食べて	かしま自然に学ぶ会
鹿島市	みよう	鹿島ジビエ料理研究会・鹿島市鳥獣被害防止協議会
鹿島市	地域ブランド販路開拓事業	鹿島市産業活性化戦略委員会
鹿島市	鹿島市観光周遊コース創出事業	かしま観光戦略会議
鹿島市	季節を感じる街など花壇事業	鹿島市老人クラブ連合会
鹿島市	「ふるさとのお話・ふるさとの言葉語り隊」事業	一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財团
鹿島市	子供へ贈る心ひかるさとづくりのための河川の河口から漂流探訪の記録画DVDの作成	鹿島市水の会
小城市	地域の人なぎ・交流事業	特定非営利活動法人 ようこそ小城
小城市	伝統ある小城祇園まつりを活かしたコミュニティ活性化事業	小城山曳祇園700年祭実行委員会
小城市	神楽を活かした地域コミュニティ活性化事業	小城神楽会
小城市	地域パワースポットを使った地域活性化事業	一般社団法人 小城市観光協会
小城市	小城本町シャンサン祭 めざせ100年祭プロショウ	小城本町振興会
小城市	牛尾山(牛尾樹林)地域活性化・観光ルート・モデルづくり事業	ふるさと・夢つむぎネットワーク
小城市	休憩と食を通じた地域交流・活性化・観光プロモーション事業	ふるさと・夢つむぎネットワーク
小城市	小城の歴史を活かした文化活性化「おもてなし隊」事業	一般社団法人 文化・芸術の泉 アール・ファーティメ
小城市	グルメイベント「小城寒鶴まつり」	清水舞料理振興会
小城市	牛津小学校伝統文化学習事業及び草太坂ジユニアリの地城文化保存事業	牛津宿場華太鼓保存会
小城市	牛津赤いれんがを使った「牛津にわか」を子孫に伝承する事業	牛津赤いれんが会
小城市	牛津会館を使って牛津映画を作成する地域活性化事業	牛津赤いれんが会
小城市	小城市ムツコウ王国芦刈まちづくりフォーラム	小城市ムツコウ王國芦刈まちづくり
小城市	環境保全事業	小城市環境を考える会
小城市	ふるさと"小城"情報発信・PR活動事業	一般社団法人 小城市観光協会
小城市	特産品の「ようかん」「びどう」を生かしたブランド化事業	一般社団法人 文化・芸術の泉 アール・ファーティメ
嬉野市	伝統的建造物群と塙田津の水辺を活用したNPO法人塙田津町並み保存会	NPO法人塙田津町並み保存会
嬉野市	耕作放棄地を活用した、農業体験等のイベント開催事業	塙田地区地域コミュニティ運営協議会
嬉野市	伝統工芸品の伝承と地域の活性化事業	塙田地区地域コミュニティ運営協議会
嬉野市	イベント立ち上げ・ブランド商品作りによる地域活性化事業	久間地区振興会・豊ふあー夢
嬉野市	樹水道(とんのみぞ)を後世に遺す	樹水道(とんのみぞ)を後世に遺す会
嬉野市	ふるさと百景(調査写真集)発刊事業	能古見どぎやんしゅう会
嬉野市	ふるさとの歴史・文化再発見！親子で楽しむ歴史教室in古見	能古見地区振興会
嬉野市	サフラン栽培による中山間地区活性化	中山間地農業研究協議会
嬉野市	「平谷しあわせ学校」活動事業	能古見地区振興会
嬉野市	若者の出会いと地域活性化を推進する婚活応援事業	若者ボランティア団体 実美(たのこん)

市町名	事業名	事業主体
嬉野市	忍者を活かしたうれしの温泉商店街活性化事業	うれしの温泉商店街活性化組合・九州忍者保存協会 総本部
嬉野市	春日分校を拠点とした地域活性化事業	春日活性化委員会
神埼市	中心市街地再生 まちなみ賑わいPR発信事業	C S O かんざき
神埼市	「水と光」、「水車挽きそば粉」を生かした観光集客事業	小瀬自治会
神埼市	ちよだ町ナフナ大会	復活ちよだ町ナフナ大会実行委員会
神埼市	百鳥環境集落を活用し、地域の活性化を図る事業	上直島地区
神埼市	地元産の野菜や特産品の販売による集落活性化事業	NPO法人森林をつくろう
神埼市	体験型イベントの企画・運営 地域の魅力発信	せりゆ地域資源研究会
神埼市	特産品「ひしほうろ」のプランディングおよび地域活性化事業	神埼市菓子組合
吉野ヶ里町	吉野ヶ里歴史公園紙飛行機大会開催事業	福岡紙飛行機を飛ばす会 佐賀支部、さざんか塾
吉野ヶ里町	フットバス整備事業	さざんか塾
吉野ヶ里町	周辺地域魅力化の集客による目津原商店街活性化事業	吉野ヶ里 地域活性の会
吉野ヶ里町	地区内環境保全活動	上石動地区環境保全対策委員会
吉野ヶ里町	竹楽器を通して、里山の環境整備と異世代交流活性化事業	吉野ヶ里ハープオーケストラ
基山町	アンダナシショップを活用した「ひと・もの・しごと」の発信	基山町ユーカーペンターラボ
基山町	特別史跡「基峰城跡」を活かした地域活性化事業	基峰城築造1350年事業実行委員会
基山町	オリジナル発酵食品群による地域活性化事業	「発酵のまち基山」を実現する会
基山町	竹を資源とした地域おこし事業	NPO法人かいろう基山
基山町	六次産業化による耕作放棄地対策	中山間地区猪ノ目集落
上峰町	障がい者よか氷温広場	親の会、特定非営利活動法人わっしー
上峰町	ツバキ油の活用事業	上峰町商工会(女性部)
上峰町	農業体験から地域の人と関わり、食育の意義を理解する上峰子育成事業	上峰小ひれい農業グループ
上峰町	ヨミニティリバーション わたしたちのまちづくり	井手町地区、自治会・子どもクラブ・老人クラブ
上峰町	「波多一都紀女王墓」環境美化活動をとおしたコミニティづくり	都紀女王墓と古墳公園を守る奉仕会
上峰町	ニュースポーツ×クリエイション元気アップ	下坊所地区絆スポーツ愛好会
上峰町	全員集合！ふれあい活性プロジェクト事業	上峰町社会福祉協議会+地域ふれあい拠点づくり委員会
上峰町	頃西山からライタップ事業	まちづくり実行委員会
上峰町	上峰町太古木(国天然記念物)をイメージした名物菓子の開発と販売	地域住民・上峰町社会福祉協議会
上峰町	切通地区世代間交流による地域活性化事業	切通地区分館・子供クラブ・老人クラブ
上峰町	地域の伝統発見・発信事業	大学前牟田地区
上峰町	掘り出せ！上峰町の魅力！全国動画配信！	上峰町魅力发掘創造隊
みやき町	桜田景観活用事業	山田区、みやき町観光協会

市町名	事業名	事業主体
みやき町	昔話を活かした太鼓演奏会	風天太鼓保存会
みやき町	『みやきばなし』製作普及事業	読み語りファンタジー、みやき町
みやき町	白石焼お披露目会	成富兵庫茂安公保存会
みやき町	蕎麦打ちを活かしたコミュニティ活性化事業	みやき町蕎麦打ちおやじの会
有田町	有田の資源活用ツアーアイベント	一般社団法人 有田觀光協会
有田町	伝統的建造物群型キッド製作事業	佐賀県ヘリテージマネージャー伊万里・有田地区有志の会
有田町	有田山内伝統的建造物群PR商品開発事業	ありとうちやまあるき実行委員会
有田町	まちなかライブリーを利用した有田まちおこし事業～商店街の新たなコミュニティ形成活性化～	有田まちおこし代理店
有田町	まちの魅力発信事業	べんじらまちやり実行委員会
有田町	有田まちなかフェスティバル	有田まちなかフェスティバル委員会
有田町	伝統丸尾浮立を生かしたコミュニティ活性化事業	伝統丸尾浮立保存会
有田町	碗灯で有田を灯そう！	一般社団法人 有田觀光協会
有田町	『南川原陶山街道(河川通り)』をPR拠点とした三日月参加型おもてなし遊歩道づくり	八区自治会
有田町	『さんさんさん』お祭りを生かしたコミュニティ活性化事業	有田町第二区
有田町	北川・内山川の里環境整備事業	北川・内山川の里会
有田町	日本磁器誕生・有田焼創業400年事業後援・松浦党中央会・有田氏底質能登城800周年記念プレイベント	唐船城下・仕掛錦 三ツ星屋
有田町	有田焼をアーマンダガーデンと連携させ、世界一クリエイティブな町を創る事業	㈱有田まちづくり公社
有田町	染付有田皿山謹入尽し絵図大皿アニメーション事業	職人尽し絵図アニメ化事業委員会
有田町	全日本主要百貨店での400年事業催事「400年有田の魅力展」	400年有田の魅力展委員会
大町町	大町町子育て支援ゼロマーケット	大町町社会福祉協議会
大町町	「大町二千年蓬池公園」観光地化整備事業	作州炭鉱電車所跡活用推進会(大町煉瓦館)
江北町	『新境』園の自然活用～自然や歴史と調和する	CLUB RIO
白石町	隣ノ池イベントによる地域交流促進事業	隣ノ池湧水会
白石町	若手继承者の育成と子供達への伝承による郷土保存の復興	郷司給浮立保存会
白石町	寄古街再生のためのデジタル媒体を活用したPR事業	White Knight TV
白石町	伝続芸能『浮立』を活かした地域活性化事業	秀村区浮立保存会
白石町	地域活性化を推進する婚活応援事業	佐賀県農業協同組合(白石町・青年部)
白石町	6次産品販路開拓事業	白石町特産物PR推進協議会
白石町	レンコン「蓮の華」による環境保全事業	白石「蓮の華」活動組合
太良町	棚田を活用したイベント等の開催による中山間地区の活性化	中尾地区棚田保存会
太良町	都市運動型まちづくりインターナショナル(太良町モデル)	太良シトラス会

計 255 件

はじめは小さなタネから。

やがて芽が出て、大きな木となり成長していく。

地域の皆さんご、地元のためにそれぞれの資源を活かした取組をはじめる
ことで、地域が輝く。県内各地で芽吹いた想いに、多くの人々が共感・
賛同・参加し、達成感を分かち合い、新たなチャレンジへの連鎖が始まる。
そんな「自発の地域づくり」を佐賀県はサポートしています。
たくさんの想いがつまつた、笑顔がつながる地域づくり。それは、地域で
暮らす人々の希望。夢やアイデアとちょっとした勇気から、大きな「希望の木」
を育て上げていきませんか？

サガ・コトハシキ

「自発の地域づくり」をめざして、「取組をはじめること」「着手すること」をイメージし冊子の
タイトルとしました。モチーフである木のイラストは、小さな希望が、やがてみんなの想いで
大きく育ち、ひろがっていくことを表現しています。

